

別記様式第1号（第20条、第21条、第23条、第66条、第67条、第69条関係）

令和 3 年度排出状況報告 及び令和 4 年度排出量削減計画 兼
令和 3 年度再生可能エネルギー導入状況報告及び令和 4 年度再生可能エネルギー導入計画

提出日 令和4年7月28日

群馬県知事 あて

事業者番号	A-253
住所 (法人にあつては、主たる事業所の所在地)	東京都千代田区大手町二丁目3番1号
氏名 (法人の名称)	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
(代表者の氏名)	代表取締役社長 丸岡 亨

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例第20条第1項（第21条において準用する場合を含む。）、第23条、第66条第1項（第67条において準用する場合を含む。）及び第69条の規定により、別紙のとおり提出します。

事業者の主たる事業の業種	大分類	G情報通信業
	中分類	37通信業
事業概要	国内長距離・国際通信事業	

連絡先	担当部署	ヒューマンリソース部 CSR・環境保護推進室
	所在地 (上記住所と異なる場合)	東京都千代田区大手町二丁目3番1号 大手町プレイスウエストタワー34F
	担当者氏名	佐藤 雅哉
	電話番号	03-6700-4225
	FAX番号	
	メールアドレス	earth-protection-te@ntt.com

計画の基本方針	私たちNTTコミュニケーションズグループは、時代を先駆ける技術やサービスの提供を通じて、人と地球が調和する未来の実現に向け、世界中の全社員が一丸となり環境活動に取り組んでまいります。 (詳細は弊社HPを参照 https://www.ntt.com/about-us/csr/eco/es.html)	
推進体制	「経営者」 - 「エネルギー管理統括者」 - 「省エネルギー推進委員会」 - 「エネルギー管理員」 - 「入居者」 ----- 「CSR委員会」 ----- 「CSR・環境保護推進室」	
計画期間	令和4年度	
該当する事業者要件※1	<input checked="" type="checkbox"/>	2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例施行規則第5条第1号該当事業者（燃料並びに他人から供給された熱及び電気を原油に換算して1,500キロリットル/年以上使用する事業者）
	<input type="checkbox"/>	2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例施行規則第5条第2号又は第3号該当事業者（トラック、バス又はタクシーを100台以上保有する事業者）
	<input type="checkbox"/>	2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」実現条例施行規則第5条第4号該当事業者（その他の温室効果ガスの大量排出事業者（二酸化炭素に換算して3,000トン/年以上））
	<input type="checkbox"/>	その他事業者（任意提出等）

報告書及び計画書の提出区分	温室効果ガス排出状況報告					
	温室効果ガス排出削減計画					
	計画目標年度（前年度）		報告年度及び計画基準年度		計画目標年度（今年度）	
排出区分	令和 3	年度 排出目標 (二酸化炭素換算)	令和 3	年度 排出実績 (二酸化炭素換算)	令和 4	年度 排出目標 (二酸化炭素換算)
	A 事業所等排出区分		令和 3		令和 3	
温室効果ガスの排出の量等※2	6,278 t		6,241 t		6,147 t	
	令和 2	年度比 削減率 % 削減 1.50612	令和 3	年度比 削減率 % 削減 0.58936	令和 3	年度比 削減率 % 削減 1.5
B 輸送車両排出区分	t		t		t	
	令和 2	年度比 削減率 % 削減	令和 3	年度比 削減率 % 削減	令和 3	年度比 削減率 % 削減
C その他排出区分	t		t		t	
	令和 2	年度比 削減率 % 削減	令和 3	年度比 削減率 % 削減	令和 3	年度比 削減率 % 削減
排出合計①	6278 t		6241 t		6147.39 t	
	令和 2	年度比 削減率 % 削減 1.50612	令和 3	年度比 削減率 % 削減 0.58936	令和 3	年度比 削減率 % 削減 1.5
原単位あたりの温室効果ガス排出量等※3	温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値②		8,476	千kWh	8,381	千kWh
	原単位排出量 ①/②		0.74068		0.74464	
	令和 2	年度比 削減率 % 削減 1.50612	令和 3	年度比 削減率 % 削減 -0.5343	令和 3	年度比 削減率 % 削減 1.5
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値の名称		通信負荷電流見合いの電力				

再生可能エネルギーの導入状況	報告書及び計画書の提出区分	再生可能エネルギー導入状況報告					
		再生可能エネルギー導入計画					
		計画目標年度（前年度）		報告年度及び計画基準年度		計画目標年度（今年度）	
		令和 3 年度導入目標	令和 3 年度導入実績	令和 4 年度導入目標			
再エネ設備から得られた電気（自己保有、他者保有含む）		%	%			0 %	
小売電気事業者から供給された再エネ電気（環境価値が付加された電気）		%	%			0 %	
自ら再エネ電力証書の購入し、環境価値が付加された電気		%	%			0 %	
合計		%	%			0 %	

冷媒用フロン購入量※4	令和 2 年度		k g
	令和 3 年度		k g

事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量を削減するため年度ごとに実施する措置及び実施した措置（再生可能エネルギーの導入を含む）	年度		設備、対象、工程等	計画内容	計画の実施内容
	令和	3	空調設備①	多点温度センサと学習機能を用いた自動計測・制御のスマート空調システム (SmartDASH) 導入・運用	多点温度センサと学習機能を用いた自動計測・制御のスマート空調システム (SmartDASH) 導入・運用
空調設備②			室外機フィン洗浄による熱交換効率向上 (運転効率向上)	室外機フィン洗浄による熱交換効率向上 (運転効率向上)	
空調設備③			室内機フィルター清掃による風流向上 (運転効率向上)	室内機フィルター清掃による風流向上 (運転効率向上)	
4		空調設備①	多点温度センサと学習機能を用いた自動計測・制御のスマート空調システム (SmartDASH) 導入・運用		
		空調設備②	室外機フィン洗浄による熱交換効率向上 (運転効率向上)		
		空調設備③	室内機フィルター清掃による風流向上 (運転効率向上)		

特記事項※5	
--------	--

※1：該当する口には、レ点を記入してください。

※2：「事業所等排出区分」とは群馬県内の事業所等の事業活動のためのエネルギーの使用に伴い発生する温室効果ガスを、「輸送車両排出区分」とは自動車運送事業者又は自社運搬を行う事業者が保有する、使用の本拠の位置を群馬県内とする車両の排出する温室効果ガスを、「その他排出区分」とは上記以外の群馬県内における事業所等の事業活動に伴い発生する温室効果ガスをいいます。

※3：「原単位当たりの温室効果ガス排出量等」欄の記入は、任意です。記入する場合、「温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値」には、「原単位排出量」の分母となる指標（生産数量、延べ床面積、走行距離等）の値を、「温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値の名称」には、その名称を記入してください。

※4：食料品卸売・小売業、倉庫業等冷蔵・冷凍機器を多く使う事業者にあつては、当該機器のメンテナンスのため購入した冷媒用フロン（HFC類に限る。）の量を記入してください。

※5：「特記事項」には、「事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量を削減するために実施する措置」に記入したもののほかに取り組むことや過去に実施した省エネルギー対策など温室効果ガス排出削減のため実施した取組等を記入してください。